



私学入試、おつかれさま!

2月10日から始まった京阪神の私立高校入試がだいたい終わり、今週は次々と合格発表があります。この連休中に発表のあった高校もありました。結果は発表のあった次の日の朝に担任の先生に必ず報告してください。

この日まで何回か懇談を重ね、みんなの進路を一緒に考えてくださった担任の先生に一番に聞いてもらわないといけないと思います。よかった時も残念だった時もまずは担任の先生に報告してください。進路先が決まれば、顧問の先生やお世話になった人たちには報告に行きましょう。たくさんの方が気にして報告を待っていますよ。

さて今回の私学入試ではほとんどの人が併願受験で、いよいよ今週の15日・16日にある公立前期選抜が本命という人がほとんどです。今回の結果はひとまず横に置いておいて、本命の合格に向けて、準備を進めてほしいと思います。

しかし、前期選抜では各定員の30%、50%、70%、100%と高校や学科において合格者枠が違います。中期選抜まで受検する人はほとんど受検するので、結構な数の人が残念な結果となります。ですから「合格したらラッキー」というくらいの気持ちで受検してほしいと思います。

受験はまだ続きます。体調管理には十分気をつけてください。前期選抜には追検査日(2月20日)が用意されています。当日やむを得ない理由によって欠席した人は、追検査となります。追試験の対象は100%募集の高校のみで中期選抜がある場合はそこでのチャレンジとなります。

きちんとした手続きが必要ですので、できるだけ早く連絡をお願いします。

進路先が決まった人が何人かできました。おめでとうございます!さぞかしほっとしていることでしょう。しかし、これからどうするべきなのかをよく考えて行動してください。入試はゴールではなく、次の高校入学後に向けて学力をつけていかなければなりません。また、入試は団体戦です。「この3年間一緒にこの太秦中学校で学んできた仲間たちを最後まで応援しよう!」という姿勢を貫いてください! 全員の受験が終わるまでは、そのことを考えて行動できる学年であってほしいと思いますし、それができる学年だと信じています!

